

有機農業

減化学農薬
減化学肥料

温室効果ガス
の削減・吸収

スマート農業
省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の
供給拡大

その他

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク（千葉県山武市）



【生産概要】（令和6年産）

露地野菜 68.8ha（有機JAS栽培41.4ha 特別栽培27.4ha）

【経営概要】正組合員40名 准組合員11名

代表者：吉田 邦雄 【よしだ くにお】

平成30年「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」
「農林水産大臣賞」受賞

【取組内容】有機JAS認証取得 生鮮用農産物の販売先は、事前契約での販売（生協、宅配事業者等）が全体の2/3

◎ 取組の特徴

1988年にJAの有機部会として発足、2005年に農事組合法人として独立しました。山武市、富里市を中心に年間約50品目の野菜を生産しています。新規就農希望者の研修を受入れ、これまでに40組以上の有機農業就農実績があります。

◎ 取組のメリット

有機農産物の商流構築に向け、法人の各生産者から有機農産物の品目と数量の栽培計画を示してもらい、それを契約先に提案。それを基に発注があるので、継続した安定供給に向け、生産者ごとに農産物の出荷配分を事務局で調整している。

○ 苦労している点

有機農産物消費者の裾野が広がっている中、以前は多少の品質低下に対し消費者の理解もあったが、有機農産物の産地が増加し有機農産物全体の品質が向上しているのでクレームも多いため、品質には特に注意している。

○ 今後取り組みたいこと

他の有機生産者団体（販売先が同系統）の農産物のパッケージを行うなど、近隣産地の団体と事業の水平統合が必要と考える。有機農産物の物流・販売等の統一化や事務局業務の協業も進めて行きたい。

事務局所在地：千葉県山武市埴谷 1 8 8 1 - 1

電話番号：0475-89-0590

HPアドレス：<https://sanbu.chiba.jp/>